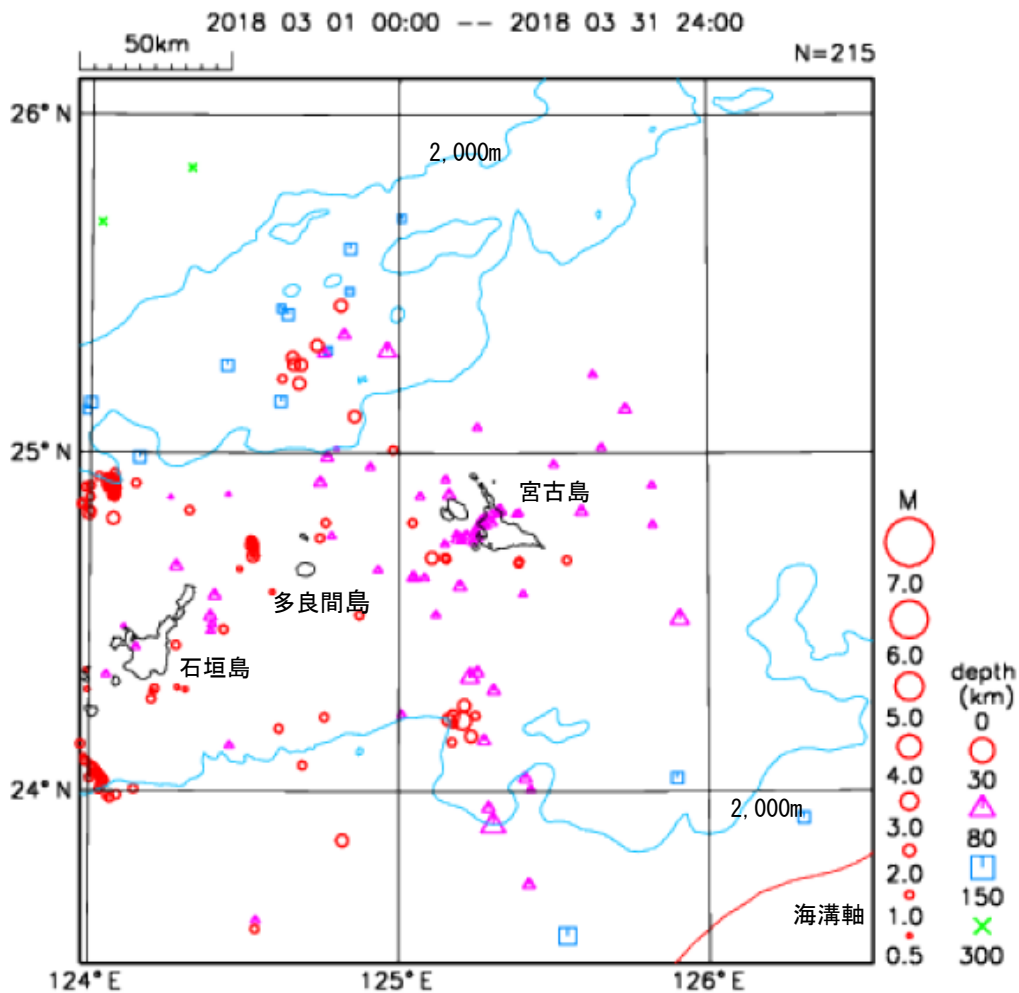


宮古島地方の地震活動図

2018年（平成30年）3月

宮古島地方気象台

震央分布図



図中の記号 M : マグニチュード depth : 震源の深さ
N : 地震の回数（マグニチュード0.5以上の回数です。）
西表島付近の地震については、震源決定時の計算誤差の大きなものが表示されることがあります。

【概況】

今期間、宮古島地方で観測した地震は215回（2月153回）でした。震度1以上を観測した地震は1回（2月0回）でした（震央分布図範囲外）。

1日22時42分に西表島付近で発生した地震（M5.6、深さ15km）により、竹富町大原で最大震度5弱を観測したほか、宮古島から与那国島にかけて震度4～1を観測しました。

宮古島地方では、多良間島で震度2を観測したほか、宮古島、伊良部島、池間島で震度1を観測しました。

宮古島地方で震度1以上を観測した地震の表(期間:3月1日~31日)

震源時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2018年03月01日22時42分	西表島付近	24° 14.9' N	123° 49.2' E	15km	M5.6
沖縄県	震度 5弱: 竹富町大原				
	震度 4: 竹富町黒島, 竹富町波照間, 竹富町船浮, 竹富町上原*				
	震度 3: 石垣市登野城, 石垣市平久保, 石垣市新栄町*, 石垣市美崎町*				
	震度 2: 多良間村塩川, 多良間村仲筋*, 石垣市新川, 石垣市伊原間*, 与那国町祖納 与那国町久部良, 与那国町役場*				
	震度 1: 宮古島市平良下里, 宮古島市城辺福北, 宮古島市平良池間, 宮古島市伊良部国仲 宮古島市上野新里, 宮古島市平良狩俣*, 宮古島市城辺福西*, 宮古島市下地* 宮古島市上野支所*, 宮古島市伊良部長浜*				

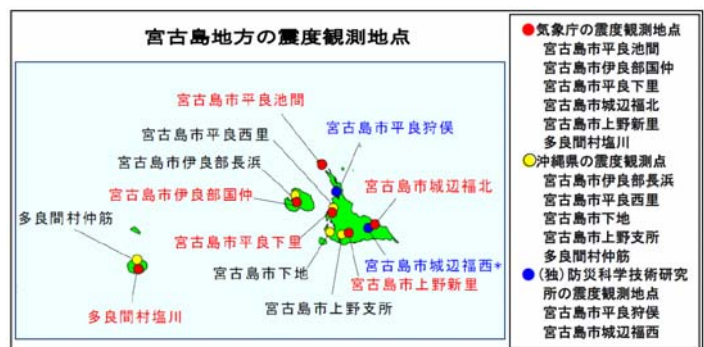
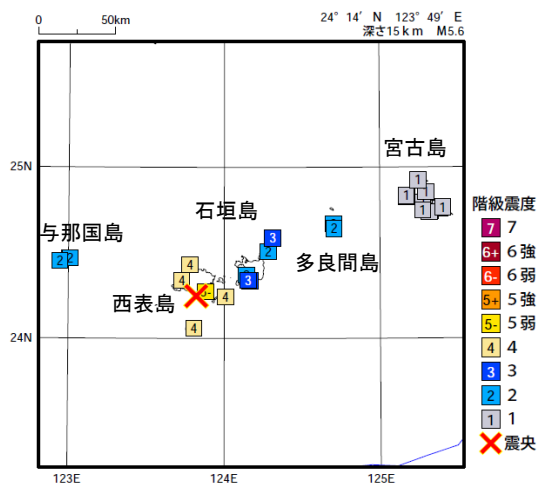
*の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※ 資料中のデータについて

この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震緊急観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。

2018年3月1日22時42分 西表島付近の地震の震度分布図



宮古島地方気象台 (地震・津波に関する出前講座を実施しています。)

〒906-0013 宮古島市平良下里1020-7

電話 0980-72-3054 または 0980-72-3051

FAX 0980-72-9252

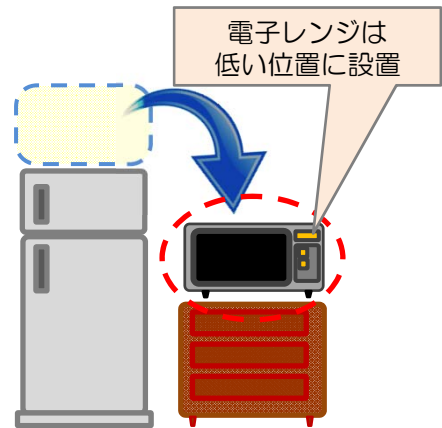


地震・津波への備えで安心の新生活を

日本およびその周辺で地震が発生すると、気象庁では速やかに緊急地震速報や津波警報・注意報、地震情報等を発表しています。これらの情報が発表されたときの確な行動をとるためには、日頃の備えが重要です。新生活をきっかけに身近な防災について考えてみましょう。

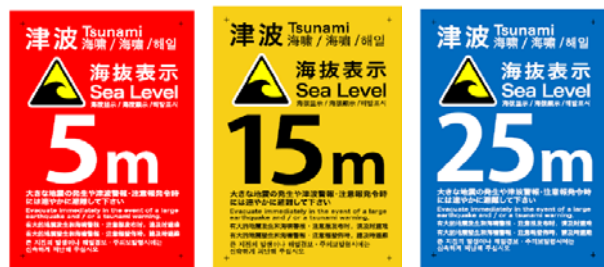
地震への備え

重たい家電や家具などは、転倒による事故を防ぐために、低い位置に設置しましょう。背の高い家具は地震の揺れで倒れやすいので、栈の入った丈夫な壁に固定するか、または下段に重いものを詰め重心を低く設置すると安心です。



津波に備えて

沖縄県では、海拔表示を右のように統一しています。赤、黄、青の色分けにより、津波による浸水の危険度を示しています。電柱や公共施設に設置されていますので、自分の居住地域や学校、職場の海拔を確認しておきましょう。



5m以下 6m～19m 20m以上
 沖縄県 「海拔表示等に係るガイドライン」より

お住まいになる自治体の防災マップを確認しておきましょう。近くの避難場所がどこなのか、どのような経路で避難すれば安全か、事前に確認しておきましょう。

